## 地域振興推進費事業計画•自己評価書 (実績)

提	出 区 分	実績整理者		22	課題	<b>運区分</b>	C C			令和44	年3月3	31日
	が的な課題	コロナ下における木曽らしさを活かした地域づくり										
	<b>【重点政策</b>								木曽地域振興局			
実	施機関	木曽地域振興局				担	所属	所属 木曽地域振興局 企画振興詞				
事	業名	御嶽海大関昇進を契機とした				当課	電話		4-25-2212(内線2307)			
<u> </u>		「木曽地域がんばろ	林	E-mail	kisocl	hi-kikakı	<u>u@pref.n</u>	iagano.	<u>.lg.jp</u>			
	目 的 (目指す姿)	新型コロナ感染拡大等	きが力をま	あわせ地域	或を明~	るくして行	テこうと <i>の</i>	)意識團	譲成			
事	現状と	木曽地域観光地利用者数がR2年度は約6900人とR元年度に比し34.1%大幅減となるな ど、地域の主要産業であり観光業の落込み等の不安材料が拡大している。										
業	課題	この不安材料解消に向けて、住民一同で元気を出して明るい地域にし、観光復興に当たっていくとのモチベーションアップが必要である。										
の												
概		│ 地元出身の「御嶽海」関の大関昇進のタイミングを活かし、地域が一体となってコロナ禍に負け │  ず、強く明るい地域になるようがんばっていくことをPR  ・地域のケーブルTVでのCM動画配信 (町村長からの一言をリレーメッセージとして編集し、配										
要	内容	信)										
	(変更後の内容)	放映期間 3月3日~11日(3月場所開幕前日) 視聴可能戸数 13,000戸   ※ケーブルテレビの自主放送枠での放送ではあるが、木曽地域は地上波難視聴地域であるた										
等			め、ほぼ全戸がケーブルテレビに加入しており、視聴率は期待できる。 ・他に公用車にマグネットを貼付けてのPR、庁舎内での横断幕掲示等を実施									
	事業期間											
[ ]	<u> </u>		(単位:					.:円)				
事	事業を稱	成する細事業名等		実施内容			実績)額		ケーブル	備考 - へ依頼=	<del>素定</del>	_
		テレビでの動画配信		(媒体作成) 		<del> </del>	281,930	放映料	料含む			
業		付のとおり		成(需用費)		<b></b>			シットシート	・、ロール	紙、用和	長等
費		107200	複写機	使用料(使用料	1)	<u> </u>	9,187					
等	<u> </u>					<u> </u>						
₹												
		合	計			Ī	301,117					
指		成 果	指標			目	標値		成果	達	成 状	況
標及が	メッセージの	の放映回数				25	50	69		•	達	成
び達成状											一部達	Ē成
火状			_			<u> </u>					未達	成
況												
績	郡内のほぼ全戸が加入しているケーブルテレビでの放送により、御嶽海関の頑張りに呼応し、地域もコロナに負けずにがんばろうとの発信ができた。 作成した媒体については、町村役場へも配布し、今後の活用も進めたい。											
今後	今後の方向性 地域のよいところ、頑張った人などを活用し、地域の頑張りに向けた発信を行っていく。											